

Q4. 認知症の家族の介護をしています。同じ立場の方と話をしたり、本人と一緒に参加できる集まりはありませんか？



市内でも認知症の方やその家族が集いほっとする場として認知症カフェができました。ぜひ、参加してみてください。

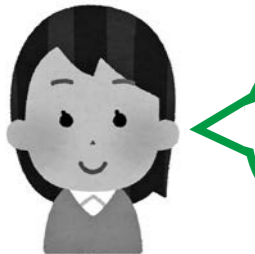
オレンジカフェおおばら

開催日 毎月第2木曜日
時間 13時30分～15時30分
場所 みんなの家つる東
(都留市大原170番地)
参加費 100円
問合せ みんなの家 ☎(56)8200

社会福祉協議会認知症カフェ

開催日 毎月第3日曜日
時間 14時～16時
場所 いきいきプラザ都留
(都留市下谷2516番地1号)
参加費 100円
問合せ 社会福祉協議会 ☎(46)5117

Q5. 家族の徘徊が心配です。何かできることはありませんか？



まずは、近所の方に声をかけてもらえるようお願いしておきましょう。また、本人の衣類や靴に名前を書いておくと、保護された時に身元が判明し易くなります。その他にご本人の安全を確保するためのサービスがあります。ご活用ください。

ご家族の徘徊を心配する方向けの市の支援事業

○おかえりマーク

『認知症と家族の会』で作成しました『おかえりマーク』の配布をしています。ぜひご利用ください。

○徘徊高齢者等 SOS ネットワーク事業

徘徊によって行方が分からなくなってしまった時に、公共交通機関や宅配事業所などの SOS ネットワークの検索協力機関として登録していただいている事業所に行方の分からない方の情報を流すことで、早期の発見を目指します。徘徊の恐れのある認知症のご家族がいる場合は、ぜひ SOS ネットワークに事前登録をお願いいたします。

○徘徊高齢者等家族支援事業

徘徊によって行方が分からなくなった方の居場所を早期に発見するため、靴の中に収納可能な小型 GPS 端末を貸し出します。費用 691円(月額)

おかえりマーク



●認知症は早期発見・早期治療がとても重要です！

認知症の疑いや不安についてどうすればよいか分からない時、まずはかかりつけのお医者さんにご相談ください。

認知症疾患医療センター

脳の画像検査や問診などから、認知症の診断を行うとともに、徘徊や妄想などの症状への周辺症状への対応などを行います。また、専門の担当者が、地域包括支援センターと連携しながら、介護サービスなどがスムーズに受けられるように支援します。

医療機関名	住所	電話番号
回生堂病院	都留市四日市場270番地	(43)2291

認知症サポート医

認知症の方やその疑いがある方が早期から地域の中で必要な医療や介護につなげることができるよう案内役やパイプ役を担う医師です。

医師名	医療機関名	住所	電話番号
功刀 融 (藤井友和)	回生堂病院	都留市四日市場270番地	(43)2291
水島和一郎	水島医院	都留市桂町815番地1号	(56)8220
大戸一志	大戸内科医院	都留市中央二丁目3番5号	(45)3188

山梨県ホームページ 認知症支援より一部抜粋

知って安心。認知症
～認知症についての理解を深めましょう～

全国的に高齢化社会が進む中で、認知症になる方も2025年には700万人(5人に1人)になると予測されています。『認知症って聞いたことがあるけれどよくわからない』という方も多いのではないのでしょうか？

『認知症の症状』をはじめ、『相談の窓口』や『介護の悩みの共有』など、市や関係協力機関が実施する取り組みについて紹介します。これを機に認知症について理解を深めましょう。

Q1. 認知症の症状は？ 申込・問合せ 長寿介護課地域包括支援センター ☎(46)5114



さまざまな原因によって脳の細胞が死んでしまったり、動きが悪くなることで、記憶力や判断力に障がいが起こり生活に支障がでる状態をいいます。誰にでも起こりうる脳の病気で、85歳以上では3人に1人にその症状があるといわれています。認知症には、原因となる病気によって種類がありますので、正しく理解することが大切です。認知症の症状の例

- ・新しいことを覚えられない
- ・前のことを思い出せない
- ・計画を立てて行動できない
- ・日常に必要な動作ができない
- ・月日や時刻、場所、人を認識することができない など



Q2. 最近物忘れがあり心配です。どうしたらいいのでしょうか？



物忘れには老化によるものと脳の病気からくるものがあります。「最近物忘れが多くなってきているけれど、どうなんだろう。」「物が無くなった、ということが多くなったけれど、どう対応したらいいのかな。」など気になることが出てきたら…『物忘れ相談』に気軽にご相談ください。

物忘れ相談

専門の医師と、地域包括支援センターの職員が物忘れ・認知症に関する助言やアドバイスをを行います。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

日にち	時間
6月20日(水)	13時30分～16時30分
9月19日(水)	
12月19日(水)	
平成31年3月20日(水)	

相談方法 面談(1日4名まで)※予約制
会場 いきいきプラザ都留
相談員 伊藤 千恵医師(医療法人 回生堂病院)
地域包括支援センター 保健師、社会福祉士等
※認知症のご相談があれば、随時、地域包括支援センター(いきいきプラザ都留内)で相談できます。

Q3. 地域で認知症の方の見守りをしたいのですがどうしたらいいですか？



市では、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者を養成しています。ぜひ、認知症サポーターとして地域で活躍してください。

※認知症サポーターとは
認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者が認知症サポーターです。サポーターになるには講座を受講していただく必要があり、受講者にお渡しするオレンジリングは、認知症の人を支援する意思を示すものです。

平成30年度認知症サポーター養成講座

日にち	時間	場所
6月27日(水)	18時30分～20時	いきいきプラザ都留
10月24日(水)		

今年度の認知症サポーター養成講座の予定は左記のとおりです。受講を希望される方は前日までにお申込みください。なお、概ね10名以上のグループからの要請があれば、ご希望の場所に向いて講座を開催することも可能です。